

刊夕 日六月七



日刊報日曜祭日翌  
日休刊一ヶ月廿五  
郵税十五錢 部二錢  
廣告料 一行四十錢  
所指定二十錢  
發行所 平谷政  
福島縣平谷町三  
新いわき新聞社

常識講座

ドグマは教理、主義、  
信条、獨斷、定論な  
どの意でドグマチスト  
と云へば獨斷家、獨り  
よがりを目指す、ドク  
リンは主義、教理、學  
說の謂でドクトリナス  
ら女醫師のことである

平市議選舉の當選點

最末點は七十二、三か

平側から押掛軍の猛襲で  
平側は若干有勢ではあるが  
決して安心は許されない

平市議員選舉は市民の審判  
にかゝる十日の投票日まで  
七日から愈々四日間迫つた  
定員三十名に對する總數五  
十一名の立候補は、去月十  
九日の告示から二十日間の奮  
戦力闘に誰が望みの榮冠を握  
ることか頗る興味の見るもの  
であるが今回の選舉は前回の町  
議選舉に比し候補者の多いだ  
け平均點の下ることは當然で  
あり而して合併された平窪と  
の交錯の結果がどんな姿で現  
はれるか當選點の豫想の如き  
容易に逆算し得るところでな  
い。諸般の事情から觀測を下  
さう場合平窪を切離して豫想  
することが若干なりとも確點  
に近づき得るものでないかに  
見られてゐる。因つて先づ平町  
前回の町議選舉より云へば當  
時三十名の定員に對して廿七  
名の立候補を敷有権者登錄  
數四三二で死亡轉出その他  
の失格ヲ棄權者合せて九分  
弱の三三三を減じ三千九百五  
十九名の投票をもつて

一七四野崎滿藏 一六七川  
崎文治 一六四藤正一  
一五六井上茂作 一四九猪  
狩健徳 一四六小野伊佐治  
一四九佐藤幸太郎 一四二  
高橋龜松 一三九酒井清  
一三六坂本隆藏 一三六松

市議候補の演說會

竹原 ▲運沼龍輔(安齊勝  
義)以上  
▲六日大井川候補(胡澤澤)  
多田井候補(第三校と九品  
寺) 民政野崎派候補(平陽  
女學校、天理教會、新道通  
り野崎自動車、馬目候  
補外一名(天理教)吉田五候  
補(南町岸澤方) 大井川候  
補(久保町泉藏院) 藤川同  
(柳町田村傳方) ▲七日藤川  
(長橋町性源寺) 大嶺候補  
(大町) 吉田五(田町味岡子  
之松方)

開票結果は夜十二時

參觀は候補者に一名

開票開始は午後七時半から  
来る十日の平市議選舉投票は  
午前七時より午後六時までに  
行はれるが開票は前回の町議  
選舉に於て午後八時開始翌午  
前〇時三十分までかゝつたの  
で今回は三十分を繰上げ午後  
七時半開始となし今回は有権  
者數が四千三百四十二名(前  
回)より七百八十一票増の五  
千二百二十三名になつてゐるが  
大休午前〇時までに終了を見  
込まれ向は開票參觀人は前回  
候補三十七名に對して四人づ  
つ、四百八人を最大限に制限し  
たが今回は五十一名の候補と外  
十名づつでも二百二人に達する  
で激混み會場にはかき置夏期  
に近づき是れ以上の收容は覺  
束なくこれは各候補者からの

差票を格段に少く置いて十  
票の低位を安當とすれば最末  
點の當選は七十票ぐらゐりし  
て平窪側との出入票に百票の  
懸勝負を制したとしても七十  
二、三點の程度が最末點でな  
いかと想到され之れを總平均  
點八十九票弱に對比すれば差  
票が前回の町議選舉より四點高  
く十六票となるので素より當  
るも八卦當らぬ八卦として  
興味ある豫想であらう、次へ  
て平窪側は登錄六三〇の有権  
者に對し既に二十名名の死亡  
轉出を出だして居り棄權六分  
(三九)を合せて約六十の減票  
と見れば五百七十名の投票と  
なり之また五名の立候補を算  
し平側の侵入を受けて相當の  
ことであらう

泉海岸に不時着機

遞信省一等飛行士の受驗機

昨五日前七時頃石城郡泉村  
下川海岸に飛行機不時着が  
あつた右は千葉縣津田沼町日  
本飛行クラブ二等飛行士大  
牧幸四郎(三)の練習機で同飛  
行士は遞信省一等飛行士の受  
驗飛行の爲め僚機二機と共に  
東京羽根田飛行場を出發途中  
群馬縣桐生市に豫定の着陸を  
なし第二コースの小名沼に至  
る前記上空(泉村)に於て  
機體部に故障を生じ豫定の小  
名沼南方三キロに近づいて不  
時着をしたものだが僚機二台  
は豫定コースを無事に歸着し  
た尚ほ不時着機は僚機者にも  
負傷なく機體にも大なる損傷

平市議候補の立會人

抽籤で十名決定  
平市議選舉は投票期日に差迫  
り弗々各候補から立會人の届  
出を見せてゐるが今六日正午  
までの届出は左記の如く右は  
投票期日前二日(八日)まで  
に立會人の承諾書を添へて届  
出たものを九日抽籤の結果十  
名を決定する筈である  
▲候補者永山勇吉(立會人  
酒井喜代下) ▲馬目雅治(大

袋叩

被害者は悪癖の男  
石城郡江名町の作漁夫伊藤  
利吉(〇)は昨日午前一時頃  
同町中の作川岸の料理店吉田  
保太郎(〇)へ酒を飲ませると  
云つて這入つたが平生素行の  
よくない客の爲め体よく謝絶  
コック桑原恒治(〇)に途中ま  
で送り歸されたのを間もなく  
引返し戸を締めて鍵を入れた  
雨戸を外して店頭に侵入怒鳴

廿三犯老賊の寂しい反省

近身柄を送局  
前科二十三犯の信夫小僧事信  
夫郡庭坂生れ佐藤宗治郎(〇)  
は既報の如く平署に捕はれ取  
調中であるが七十に近い老  
賊でも昔取つた妙づかで強情  
を續け保官を手古摺らせつゝ  
石城地方外十三件(被害額百  
五十圓)を自白し血氣な時は  
十里位の道を夜間に往復して  
一と仕事をしたものだ泥棒も  
衣類現金ならまだよいが米の  
に近づき是れ以上の收容は覺  
束なくこれは各候補者からの

極端な競争から自動車事故

乗客を傷ける  
石城郡湯本町の三國湯本自動  
車運轉手山口治三郎(三)が  
去る六月二十七日乗合自動車  
を運轉内郷村の堀坂地内國道  
を疾走の際後方から走つて來

御心の水遊び

石城郡夏井村の沼田雜貨商助  
十良男(六)は去月四日  
午後居宅附近の袋谷江筋に於  
て水遊び中誤つて深淵にはま  
り押流されて溺死し平署の檢  
視の上父兄が泣く泣く死体を  
引取る  
今晚も明日も雨の風晴時  
々(小名沼測候所)

第一位の品質  
文德墨汁  
罐入。瓶入  
代理店 魁文堂  
電話313番

御心の水遊び  
石城郡夏井村の沼田雜貨商助  
十良男(六)は去月四日  
午後居宅附近の袋谷江筋に於  
て水遊び中誤つて深淵にはま  
り押流されて溺死し平署の檢  
視の上父兄が泣く泣く死体を  
引取る  
今晚も明日も雨の風晴時  
々(小名沼測候所)

隨筆  
目黒祐天寺より  
(勿來文庫雜抄)  
鮫川漁史  
一同拾九人、梯子登了、小  
水籠七ツ、小籠登本、谷  
川瀬村、  
一同拾九人、水籠登了、小  
水籠十五、梯子登了、小  
籠登本、中平久保村、  
右村々人足、火事場へ早東

隨筆  
目黒祐天寺より  
(勿來文庫雜抄)  
鮫川漁史  
一同拾九人、梯子登了、小  
水籠七ツ、小籠登本、谷  
川瀬村、  
一同拾九人、水籠登了、小  
水籠十五、梯子登了、小  
籠登本、中平久保村、  
右村々人足、火事場へ早東

# 産業方面

## 西瓜の蔓割病

### 防除法 (七)

中台技師發表の  
同誌本から略記

西瓜の蔓割れ病の防除法につき数年來研究中であつた千葉縣農事試験場病虫部の主任中台技師が去月上旬その方法を完成農業界に發表し一大貢獻を與へた、同氏研究の結果を「西瓜の蔓割れ病防除法」として纏めたものを略記すれば次の通りである、

名稱、蔓割病 (フザリウム・ニベウム菌による)

病候、株元及び葉に發生し被害の蔓は水分を失つて萎の株元は褐色にして不規則な病斑を生じ其の部は縦に裂開して脂を分泌し後病部が淡紅色の微を生ずる蔓に發生した場合は初め白色の小斑を現はし脂を露出して裂開後に淡紅色の微を生ずる、

誘因、窒素肥料を多く施したる畑、連作をした場合或は濕潤なる氣候の續いたときに發生し西瓜に被害最も多くまた胡瓜にも發生が少なくない、

病原 (フザリウム・ニベウム) 菌の土壌、種子及び空氣傳染によりて發生する

防除法「土壌傳染消毒」これに對してはなるべく輪作をするのが安全であるが止むを得ず連作をする時は收穫後莖葉類類敷等は完全に焼却し且つ畑全面の表面を土を踏み置くこと、しかして土壌消毒法としては次の有効なる方法の何れかを

施行しなければならぬ。

牛も豚も優良品の自慢  
肉の御 三三三屋 平市 田町  
用命は

診療科目  
一、齒科 一般  
保存科、補綴科、矯正工科  
齒列矯正科、小兒齒科、歯槽膿漏科  
二、口腔外科  
三、レントゲン科

中野齒科醫院  
院長 日本齒科 中野 憲次  
日本齒科 西川 誠  
醫學士 西川 誠  
平市田町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

北川外科  
〔血液検査毎日〕  
イツデモ 入院デキマス  
平市新川町二七(電四六四)  
醫學博士 北川 芳夫  
技師 小林 良次

外科一般 内臓外科  
レントゲン科 泌尿器科

お醤油は ヤマフル  
醤油味噌 たっぷり正宗 鯉節食料品

山崎合名會社  
電話 營業部 一〇番  
本店 二七番

明治生命磐城代理店 山崎與三郎

夏が来た、夏が来た、  
カンカン帽は踊る冠つたタイプ  
お、涼味...涼味...涼味

ツルヤ (平市四) 電話一四〇

1937型 パナマハット  
¥40...¥1.30  
¥75...3.00...9.80

内科、小兒科  
大森醫院  
醫學士 大森 勇  
平市南町 電話二五八番

平病院 (平市元共済病院跡) 電話六四一番  
院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 院長 醫學博士 鈴木定藏  
小兒科 部長 醫學士 木下基一  
産婦人科 部長 醫學士 池谷宗三郎  
皮膚泌尿器科 部長 醫學博士 鈴木定藏  
物理療法科 技師 岡田重徳  
藥劑師 部長 藥劑師 吉本幸平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで  
時間 夜間診療に従事す(急患は此限にあらす)

往診隨時、病室完備(自炊の便あり)

専門 皮膚科 泌尿器科 性病科  
診療時間 午前八時より午後九時まで  
醫學博士 江尻伊三郎  
平市田町 電話六九一番  
院醫尻江

「看護見習募集」  
明雲堂眼科醫院 (電話 六六九)  
平市田町(三丁目裏川岸通)  
入院應需(自炊の便あり)

産科、婦人科専門  
根本醫院 (平市南町) 電話三四番  
病室入院隨時 根本庄次郎  
増築手術室完備 根本貞雄

安田系統の帝國海上  
帝國海上火災保險株式會社  
平代理店 關内正  
平市二丁目 電話一六番  
事務取扱者 阿部助次郎

新時代の要求  
附屬事業に等外看護婦を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します。

平市南町 電話三〇七  
平看護婦會  
御手不足の御家庭 軽い御病人の付添 妊婦産婦の御家庭 宜御用命をお願ひ致します

一 般印刷物も御製致します  
新しいわき新聞社